

台風接近などの『タイムライン(行動計画)』を確認しましょう

台風の接近などに伴う大規模災害に備え、台風の上陸時間から逆算して、市や関係機関、市民の皆さんが対応する目安となる「タイムライン(行動計画)」をお知らせします。

台風の上陸や大雨の予報が夜から明け方となる場合には、明るいうちに避難できるよう、時間を前倒して避難勧告(※全員の避難が必要です)などを発令します。防災行政無線やテレビなどの避難情報や気象情報にご注意ください。

※台風の速度や強さ、進路などにより対応時間や対応内容が変わることがあります

※タイムラインは対応の目安です。身の回りの状況、避難情報や気象情報に留意して対応ください

大雨の状況	気象情報	市の対応	市民の皆さんの対応
台風の発生 (3～5日前)	<ul style="list-style-type: none"> ● 台風予報 ● 台風進路予報 	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報収集、分析と共有 対応方針などを決定 	<ul style="list-style-type: none"> ● テレビやインターネットなどで気象情報を確認
台風上陸のおそれ (1～2日前)	<ul style="list-style-type: none"> ● 大雨・洪水注意報などの発表 	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業の中止、休校、休園などの措置を決定 	<ul style="list-style-type: none"> ● ハザードマップなどによる洪水・土砂災害避難場所、避難ルートの確認
台風の接近可能性が増す (1日前～12時間前)	<ul style="list-style-type: none"> ● 大雨などの気象情報の発表 	<ul style="list-style-type: none"> ● 災害警戒本部設置 ● 避難所の開設と職員配置を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ● 防災グッズの準備 ● 自宅保全、安全対策確認 ● 土のうなどの準備
台風の接近 風雨が徐々に強くなり始める (6～12時間前)	<ul style="list-style-type: none"> ● 水防団待機水位到達 ● 大雨・洪水警報などの発表 ● 避難判断水位到達 	<ul style="list-style-type: none"> ● 消防団活動準備 ● 危険箇所などの巡視 ● 災害対策本部設置 ● 避難所開設、職員配置 ◎ 避難準備・高齢者等避難開始を発令 ◎ 状況により(夜間の接近が予想される場合など) 避難勧告発令 	<ul style="list-style-type: none"> ● 身の回りの異常現象(河川の増水、土砂災害の前兆)に警戒 ◎ 避難に時間を要する人と支援する人は避難を開始。その他の人は避難の準備 ※状況に応じて自主避難 ◎ 避難勧告発令時は、洪水・土砂災害の危険地区に住んでいる人全員が速やかに避難場所など安全な場所に避難
風雨が激しくなる (約3時間前) ※状況によってはもっと早く	<ul style="list-style-type: none"> ● 土砂災害警戒情報発表 ● 氾濫危険水位到達 ● 記録的短時間大雨情報発表 ※数十年に一度のレベルのときは「特別警報」を発表 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 避難勧告または避難指示(緊急)を発令 ● 通行規制、行動規制などを広報 ● 被害状況の把握、災害対応業務 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 直ちに避難場所など安全な場所に避難 ※外へ出ることによって危険が及ぶような状況では、自宅内の2階以上など、より安全な場所に避難しましょう
風雨が一層激しくなる			
台風の最接近・上陸 広い範囲で数十年に一度の大雨			<ul style="list-style-type: none"> ● 避難が遅れた場合、極力、外へ出る避難行動は行わず、身を守るための最善の努力をしましょう